

## 1 学期も折り返し地点です。

6月に入り、1学期も後半戦に入りました。かなり学校にもなじんできた反面、今までの緊張感がとけ、ルーズになってきているようにも思います。第1回の漢字テストや英単語テストはあまり良い結果とは言えず、とても残念な気持ちになりました。中間テストが5月末に実施されましたが、あと1ヶ月もすれば期末テストが控えています。中間テストの前に十分な準備ができずに不本意な結果に終わった人もたくさんいると思います。もう次のスタートは切られています。また学力調査で就寝時刻が遅い、テレビ、パソコン、スマホなどに長時間使っているという結果も出ています。毎日の生活における時間の使い方をもう一度見直して、有意義に時間が使えるように改善してほしいですね。



## 思い出に残った自然教室体験学習！



5月11日（水）～12日（木）の1泊2日で鹿島少年自然の家で自然体験教室が行われました。初日はオリエンテーリングが予定されていましたが、あいにくの雨で中止になり、その代わりにビンゴクイズと写真立て作りの活動になりました。ビンゴクイズではビンゴになった生徒が順番に自己紹介をしていたので、他のクラスの生徒たちも1年生にどんな人がいるのかよくわかりました。また、写真立て作りでは、職員の方々が実際に山から切ってきた枝を利用して写真立て作りをしました。慣れない作業で四苦八苦している人たちもいましたが、中には家の人が大工さんをしていて職人のように手慣れた感じで作業している人もいました。自分なりにアレンジしてオリジナリティを出そうと工夫している人たちもいて世界に一つしかない自分の作品ができて、とても満足そうでした。夕食後は1分間スピーチを4会場に分かれて行いました。生徒たちは国語の時間も使って準備していましたが、原稿を見ないで人に自分の思いを伝えるという体験はとてもいい体験になったように思います。

翌日は一転してさわやかな五月晴れになり、とてもいい天候に恵まれました。生徒たちも「待ちに待ったいかだ体験がやれる！」という感じでテンションも上がりました。各グループに分かれて、所員の方々にいかだの組み立て方を教えていただきました。ひもの結び方などで苦労しているところもありましたが、完成したときは本当にみんなうれしそうでした。そしていよいよ池にいかだを下ろし、漕ぎ出しました。いざ乗ってみるとけっこう乗り心地が良く、春の風を受けながら気持ちのいい時間を過ごすことができました。

昼食にカレーライスを食べたあと、いよいよ退所式になりました。そのあと職員の方とお話しする時間があつたのですが、「宇ノ気中学校の生徒さんは一生懸命活動に参加してくれて、スムーズに活動が行えました。」とお褒めの言葉をいただきました。入所直後の「かかと揃え」の実践も所員の方々に好印象で、宇ノ気中学校の良いところを外部の方々に発信できたように感じました。



## 生徒の感想

◆私はこの宿泊体験を通して、集団としての基礎を身につけたいと思っていました。いかだ体験では班全員で作りを楽しみながらいかだ体験ができ、達成感を味わえました。そして今回何よりもうれしかったと思えたことは、**下駄箱のくつの入れ方**をほめられたことです。いつも朝登校してから靴のかかとをきれいにするという意識してきました。そして、その行動が自分の中で「くせ」になっていることは私の中で大きく変わったことだと思います。そこから宇ノ気中学校の伝統をしっかりと引き継ぐことができているんだと実感しました。

◆私は自然教室を終えて学んだことが3つあります。1つめは仲間と共に力を合わせる**協力性**です。いかだ体験では一人一人がばらばらに漕ぐとなかなか進まないけれど、みんなと声を掛け合って漕ぐとすぐに進んだので、仲間と協力する力が必要だと学びました。2つめは集団生活をするうえでの**ルールやマナー**についてのことです。やっぱり公共施設だし、トイレや洗面所、部屋など自分たちが使用したところは「来たときよりも美しく」を心がけていこうと思いました。またズックなどもいつも普段からしているかかとそろえをいつでもどこでもできるようにしていきたいです。自然教室を通して学んだことがもう一つあります。それは普段仲良くしていない（あまりしゃべらない人ともふれ合い、**コミュニケーション**をとることです。この合宿で今日の日当てを言ったり、じゃんけんをしたり普段仲良くできない人とこのようなことをするのは少し不安だったけれど、実際にやってみると友達の輪が広がり、次も日にはしゃべったりもしました。このようなことを続けてみんなが楽しくなるような学校生活を送りたいし、これからの学校生活は「協力する力」と「かかとそろえ」や**ルールを守ることを意識**して頑張りたいです。

◆2日間元気に活動できたのは、**たくさんの方の協力や支え**があったということをお忘れてはならない。施設の方がたくさんのお話をわかりやすく教えて下さったこと、先生方が子どもたちの安全を第一にサポートしてくれたこと、三役会の人たちが放課後も残って頑張ってくれたことなど、数え切れない人たちが私たちが成長させるために、良い思い出になるようにという思いを込めて一生懸命やってくれた。このことを心から感謝し、これからの学校生活にも今日学んだことを活かしていこうと思う。そして、この貴重な2日間をムダにしないよう、基本的なことは当たり前、また自分で考え行動できる“**輝く中学生**”になろうと思った。

## 自然教室新聞審査

☆選考のポイントは主に ①内容 ②レイアウト、見やすさです。

クラス	金賞	銀賞	銅賞
1組	中村 りん	高見 拓登 丸川 美空	相川 真子 大石 侑実
2組	竹中 順思	北本 優衣 高平 空	北瀬 結唯 林 菜々海
3組	大石涼々香	本田 彩佳 最上 和々	大熊 琳子 前田 千尋
4組	宮一なつみ	加戸 美羽 櫻井花菜子	幸地 智哉 日光 剛

## ☆当面の日程

9日(木) 数学基礎テスト	22日(水) 委員会
11日(土) 英語検定	24日(金) 生徒議会、通知表渡し日程配布
16日(木) 英単語テスト	25日(土) 県陸上競技大会
17日(金) 漢字検定	28日(火) 1年耳鼻科検診
18日(土)～19日(日)	29日(水) 1年福祉体験

加賀地区大会(具体予選)



**いつも心がけてほしいこと。**

1. お互いの良いところを認め合い、**思いやりと豊かな心**を持って行動する。
2. 自ら学び自ら考え、**向上心**をもって、**意欲的**に取り組む。
3. **集団生活でのきまり**をしっかりと守り責任を持って行動する。
4. 体力をつけ、**健康的な生活**を送る。
5. **ひとりひとりの命**を大切にし、人をいじめたり、傷つけあったりしない。